世田谷区北沢タウンホールESCO事業のご紹介

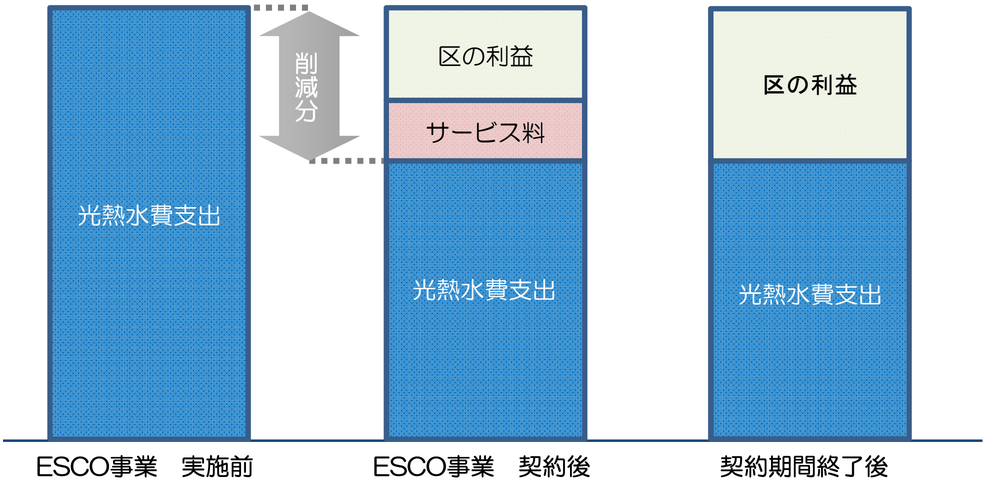
～施設概要～

【北沢タウンホール】

所在地	：	世田谷区北沢2－8－18
用途	：	区役所北沢総合支所・多目的ホール・店舗・バス折返場
階数	：	地下3階／地上12階及び搭屋
敷地面積	：	2，142㎡
建築面積	：	1，613㎡
延床面積	：	12，414㎡

1．今回のＥＳＣＯ事業とは？

ESCO事業（Energy Service Companyの略称）とは、事業者が包括的な省エネルギー対策を実施し、その効果を保証することで、確実な施設運営費の削減を実現する事業です。



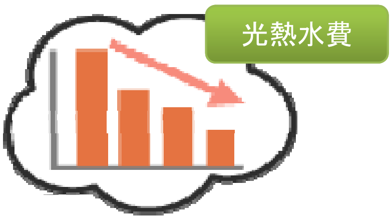
※本事業でのESCO契約期間は**3年間（平成27年度～平成29年度）**

※本事業の契約形態は**“ギャランティード・セイビングス契約”**です。

ギャランティード・セイビングス契約とは・・・施設管理者が省エネルギー設備の初期投資を行い、省エネルギー改善により実現する削減額から、一定額を毎年ESCO事業者にサービス料として支払う方式です。

２．北沢タウンホールにおけるESCO導入効果

光熱水費を約１３．９％削減予定



電気・ガス・水道の使用量及び設備機器保守金額を減らすことにより、従来の北沢タウンホールの年間光熱水費約6，740万円に対し、年間で約**940万円**の経費削減を予定しています。

ＣＯ２排出量を約１６．５％削減予定

年間約**189**トンのCO2を削減し、地球温暖化防止に貢献します。これは、ブナ自然林に換算すると約**145**ヘクタール（東京ドーム約31個分・世田谷区の約2．5%の広さ）のCO_2吸収量に相当します。

３．省エネルギー手法のご紹介

冷温水発生機の更新

冷温水発生機は、施設内で使われる空調の為に夏季は冷水、冬季には温水を作りだす機器です。

今回の事業では、既設（25年使用）の冷温水発生機を最新の効率の良い機器に更新し、省エネ性能が従来比で約**30%**向上しました。（冷房効率の定格値で比較）

空調機ファンの高効率化

施設内の空調に使用されている空調機のファンを回すモーターは、長時間稼動しているため多くの電気を消費します。

今回の事業では、各機器のモーターを、高効率機器に更新し、併せてインバーター制御を導入することにより、必要な負荷に応じた運転を行い、大幅な節電を図りました。

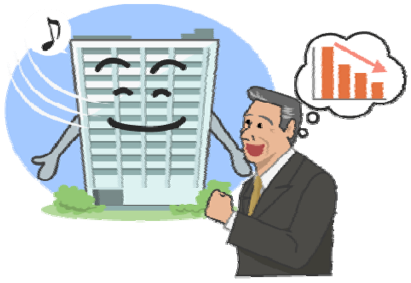
※インバーター制御とは･･･インバーターを使った可変電圧・可変周波数の交流電源によって電動モーターの速度制御を行う方式。

照明器具、誘導灯のＬＥＤ化

各階事務所やロビー、会議室等で使用されている照明器具及び誘導灯をLED照明に更新し、電気の消費の削減を図りました。

節水器の導入

施設内で使用されているトイレに節水器を導入し、水の勢いを落とさずに流れる水の量を減らし、節水を図りました。



４．ESCO事業スケジュール

事業者募集要項ホームページ公開	平成25年9月25日（水）
提案公募説明会	平成25年10月15日（火）
現地ウォークスルー調査	平成25年10月29日（火）、11月13日（水）
提案書の受付締め切り	平成25年11月28日（木）
プレゼンテーション及び審査	平成25年12月16日（月）
最優秀および優秀提案の選出	平成25年12月24日（火）
詳細協議	平成26年1月～平成26年8月
ESCO契約の締結	平成26年8月29日（金）
設計・工事期間	平成26年8月29日（金）～平成26年12月
試運転・調整期間	平成27年1月～平成27年3月20日（金）
ESCOサービスの開始	平成27年4月1日（水）～（サービス期間3年間）

関係所管・お問い合わせ先

関係所管　：　北沢総合支所・施設営繕担当部・環境政策部
お問い合わせ先　：　公共施設マネジメント推進課
マネジメント推進担当　03－5432－2608
運営事業者　：　東テク株式会社

（平成30年4月）